

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
1	公募要領	4-(4)	「通しページ番号を付け」とありますが、様式6・7・8を除く「業務提案書」にページ番号を付けるという認識で相違ないでしょうか。	様式6・7・8を含めて(ア)から(オ)までの通し番号を付番してください。
2	公募要領	4-(4)	4-(4)-イに「1部ごとにクリップ止めすること」とありますが、4-(4)-キ-(イ)には「表紙及び背表紙には～提案団体名を記入」とあります。ファイルに綴じ込むのか、クリップ止めかどちらが正しいでしょうか。 「表紙および背表紙には～記入してください。」は正本のみで、副本は不要という認識でよろしいでしょうか。	ファイルに綴じ込む必要はありませんので、クリップ止めでご提出ください。 副本にも記載の上、提案団体名をマスキングしてください。
3	公募要領	4-(4)	企画提案書の副本について、事業者を特定できる箇所(事業者名・所在地・代表者名・ロゴマーク等)をマスキングする旨の記載がありますが、提案内容の一環として、提案者が保有・運営するメディア、イベント、サービス等を活用する場合、それらの固有名称を副本に記載することは可能でしょうか。 記載できない場合は、「自社運営メディア」「自社主催イベント」等の一般名称に置き換えて記載する認識でよろしいでしょうか。	固有名称を記載することにより、提案者が特定できる恐れがある場合は、「自社運営メディア」、「自社主催イベント」等の一般名称に置き換えて記載してください。
4	公募要領	4-(4)	業務提案書の分量について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①上限は定めない ②A4判で20ページ以内 ③A4判で30ページ以内 ④その他(ご指定のページ数をご教示ください)	①上限は定めない
5	公募要領	4-(4)	副本のマスキング範囲について、業務実績調書(様式7)に記載する発注元機関名および事業名の取扱いは、以下のいずれかでしょうか。①いずれもマスキング不要(自社を特定できる記載のみマスキング) ②事業名は記載可、発注元機関名はマスキング ③いずれもマスキング	①いずれもマスキング不要(自社を特定できる記載のみマスキング)
6	公募要領	4-(4)	動画企画案について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①様式・分量とも自由 ②A4判で5ページ以内 ③A4判で10ページ以内 ④その他。あわせて、ロングバージョン・ショートバージョンのいずれを対象とした企画案を想定されているか(①ロング ②ショート ③いずれでも可)もご教示ください。	①様式・分量とも自由。ロングバージョンのみご提案ください。
7	公募要領	4-(4)	経費内訳書(様式8)の費目区分について、以下のいずれかでしょうか。①様式8に区分の指定があり、それに従う ②仕様書5-1／5-2／5-3の業務単位で区分する ③受注者の任意区分でよい	③受注者の任意区分でよい
8	公募要領	4-(4)	提案が求められる「絵コンテ等1点」とは、ロングバージョン(120秒)のみでよいでしょうか。ショートバージョンも含める必要がありますか。	No.6の回答のとおりです。
9	公募要領	5-(1)	「プレゼンテーション審査時に、提出資料を投影することが可能」とありますが、ホームページ及び動画は試作品を作り、投影時にリンクから試作品の動画を流す等が可能なのか、あるいはあくまでラフとコンテでの提案なのか、どちらでしょうか。	ラフとコンテにてご提案ください。
10	公募要領	5-(1)	プレゼンテーション審査について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①発表20分・質疑10分 ②発表15分・質疑15分 ③発表30分・質疑15分 ④その他(ご指定の時間をご教示ください)。あわせて出席可能人数の上限(例:3名以内／5名以内／指定なし)についてもご教示ください。	④発表10分・質疑10分、出席可能人数:4名以内 を想定 ※ただし、選定委員との協議の上で、変更となる場合がございます。
11	公募要領	5-(2)	情報発信ツールの審査基準内に「配布計画の妥当性」と記載がありますが、ツール制作において、本事業全体の計画の中でどのようなツールをどの程度の数量で制作・納品するかの観点での審査が行われるという理解でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
12	公募要領	5-(2)	魅力ある掲載コンテンツの提案か(取材内容含む)。とありますが、どちらに対する、どのような取材内容でしょうか。	仕様書5-1【企画提案に関する事項】③具体的な取組の紹介ページが該当箇所となります。掲載コンテンツの作成にあたっては、取材をいただくことも想定しており、取材内容等も含めて提案可能性があることを踏まえ、本項目を記載しています。
13	仕様書	2	メインのターゲット(属性・年齢・地域等)の想定がございましたらご教授下さい。	国や地方自治体、経済界が推進する事業であるため、特定のターゲットの想定はありません。
14	仕様書	2	本事業では、国内外の個人や法人をはじめとする様々な主体による万博レガシー展開への参画促進が目的として示されていますが、本事業において特に優先して情報を届けたい対象(一般生活者、企業・スタートアップ、研究機関、投資家・金融機関、寄付・協賛候補となる企業・団体、海外関係者等)や、ターゲットごとの優先順位がございましたらご教示ください。	No.13の回答のとおりです。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
15	仕様書	2	今回の訴求ターゲットは国内外の個人及び法人と広く設定されていますが、特に訴求したい層はございますか？	No.13の回答のとおりです。
16	仕様書	2	仕様書では「国内外の個人や法人をはじめとする様々な主体」とありますが、一般生活者、企業、技術・研究関係者、自治体、国内外の観光客等）など特に重視する対象があればご教示ください。	No.13の回答のとおりです。
17	仕様書	2	仕様書P1 2 事業目的 「企業や個人とはじめとする様々な主体による万博レガシーの展開への参画を促進することを目指している。」と記載があるがこの「個人」は何を指していますか。詳しくご教示ください。	No.13の回答のとおりです。
18	仕様書	2	HPの企画制作、PR動画の制作に関して、訴求すべきメインターゲットは一般ユーザー、もしくは企業法人のどちらでしょうか。	No.13の回答のとおりです。
19	仕様書	2	事業目的に「新たな法人への寄付・協賛に繋げる環境の整備」とありますが、本業務において、ホームページ等を通じた寄付・協賛候補者への情報発信や、問い合わせ・参画等につながる導線の整備について、現時点で想定されている内容・範囲がございましたらご教示ください。	現時点での想定はありません。導線の整備や情報発信のあり方についても、事業目的の達成に資するご提案をお願いします。
20	仕様書	5-1	「万博レガシーに関連する他サイト～ホームページを企画提案及び制作すること」とありますが、現時点で連携先として想定されている具体的な他サイト(関西万博の関連サイト、大阪府・市の公式サイト等)はございますか。	未来創造会議の構成団体である、関西経済連合会や大阪商工会議所、大阪府市のサイトのほか、未来創造会議が取り組むプロジェクト(次世代モビリティや再生医療 等)との連携を想定しています。
21	仕様書	5-1	仕様書5-1において、万博で披露された最先端技術等の実装化の進捗等、ホームページに掲載するコンテンツを提案する旨の記載がありますが、契約期間中に想定されている取材・記事コンテンツの本数、または最低本数等がございましたらご教示ください。	最低本数等の設定はございません。ご提示いただく予算の範囲内で、企画内容に加え、本数についてもお提案ください。
22	仕様書	5-1	ホームページの英語対応について、サイト全体の英語化を想定されているのか、トップページ及び主要コンテンツ等の一部ページの英語化を想定されているのか、現時点で想定されている対象ページ・範囲がございましたらご教示ください。	サイト全体の英語化を想定しています。
23	仕様書	5-1	仕様書5-1において、令和8年12月25日までにホームページを公開することとされており、同日までに一部ページまたはティザーサイトを公開することも可とされていますが、12月25日までの公開を希望される背景・目的(予定されているイベントや情報発信等)がございましたらご教示ください。 また、同日時点で特に掲載・発信することを想定されている情報やコンテンツがございましたら、あわせてご教示ください。	第4回未来創造会議を2027年1月頃に開催します。現在、当会議の概要や資料については、暫定的に大阪府のホームページに掲載していますが、第4回からこれらの情報を新HPに掲載したいと考えています。
24	仕様書	5-1	ホームページのドメインについては発注者と協議の上決定するとありますが、新規ドメインの取得を想定されているのか、既存の関連サイトのドメインまたはサブドメイン等の活用を想定されているのか、現時点で方針がございましたらご教示ください。	新規ドメインの取得となります。
25	仕様書	5-1	契約終了時にはドメイン、レンタルサーバー等の使用権限を発注者へ移管する旨の記載がありますが、2027年4月以降の運用を想定したCMS・サーバー等の引継ぎ方法や、保守・運用について、現時点で求める要件がございましたらご教示ください。	2027年度以降もホームページは公開を継続することを想定していますが、引継ぎ方法等は未定ですので、事業者決定後に発注者と協議をしてください。
26	仕様書	5-1	必要なレンタルサーバー等を調達することとありますが、レンタルサーバーの指定はありますでしょうか。 また、期間は2027年3月31日までとあって大丈夫でしょうか。	レンタルサーバーの指定はありません。2027年度以降もホームページは公開を継続することを想定しています。
27	仕様書	5-1	2027年4月以降(受託期間終了後)のホームページ管理についてどのように想定されておられますでしょうか。	2027年度以降もホームページは公開を継続することを想定していますが、管理方法等は未定ですので、事業者決定後に発注者と協議をしてください。
28	仕様書	5-1	導入するCMSツールに希望などございますでしょうか。	CMSツールに希望はございません。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
29	仕様書	5-1	仕様書内には特に対象ブラウザの指定がないようでしたが、こちらは何かしら準拠すべきレギュレーションなどございますでしょうか。	対象ブラウザは、Google ChromeやApple Safari、Microsoft Edge等を想定していますが、これらについては、事業者決定後に発注者と協議をしてください。
30	仕様書	5-1	公開後の更新について、受託者側からのコンテンツ制作・更新が必要か、あるいは発注者側が更新するのみと考えられているか、いかがでしょうか。	公開後の更新について、受託者側からのコンテンツ制作・更新が必要です。お知らせ等の簡易な情報発信については、CMSにより、発注者側で更新できるよう対応をお願いします。
31	仕様書	5-1	WEBサイトについては運用保守対応も発生する認識です。本入札における運用保守期間も2027年3月31日までの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。2027年4月以降のホームページ管理は未定です。
32	仕様書	5-1	仕様書5-1(3)に記載の「他の広報事業との連携」について、現時点で連携を予定している広報施策・媒体・SNS・イベント等があればご教示ください。	構成団体のSNSを想定していますが、事業目的に資することが期待される提案をお願いします。
33	仕様書	5-1	「他の広報事業との連携など」の記載がありますが、具体的に想定されている事業はございますか？	No.32の回答のとおりです。
34	仕様書	5-1	現時点で公開されている情報は 以下ページに掲載されているものが全てでしょうか。その他公開情報がありましたらご教示ください。 https://www.pref.osaka.lg.jp/o020060/20260323_zissouka.html	お見込みのとおりです。
35	仕様書	5-1	12月25日の第一段階の公開時点で、最低限実装されていなければならない機能(CMS、英語版、アクセス解析など)やコンテンツの範囲はどの程度か、段階公開の具体的な許容範囲がありましたら明示いただけますでしょうか。	公開時点において、CMSは最低限実装されていることとしてください。
36	仕様書	5-1	本事業では、万博レガシーの展開への「参画促進」が目的として示されていますが、公式ホームページ閲覧後に、閲覧者に期待する具体的な行動や関わり方として現時点で特に重視されているものがございましたらご教示ください。(例:イベントへの参加、取組への関心・問い合わせ、企業・団体との連携、関連情報の拡散、寄付・協賛等)	現時点で特に重視しているものはございません。
37	仕様書	5-1	本業務で制作するホームページについては、情報発信に特化したものとお見受けしました。個人情報等の取り扱いは含まれないと想定しますが、問題ございませんでしょうか？	お見込みのとおりです。
38	仕様書	5-1	ホームページの想定規模について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①10ページ程度 ②20～30ページ程度 ③40ページ以上 ④受注者の提案による(目安は示さない)	④受注者の提案による(目安は示さない)
39	仕様書	5-1	ドメインについて、以下のいずれかを想定されていますか。①受注者が新規に独自ドメイン(.jp等)を取得 ②大阪府または大阪市のドメイン配下に開設 ③受注者が提案し協議のうえ決定	①受注者が新規に独自ドメイン(.jp等)を取得
40	仕様書	5-1	英語版の対象範囲について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①全ページ ②主要ページのみ(理念・体制・取組概要・お知らせ等) ③トップページおよび事業概要のみ ④受注者の提案による	①全ページ
41	仕様書	5-1	英語以外の言語(中国語・韓国語等)について、以下のいずれかでしょうか。①今年度は不要 ②今年度は不要だが将来拡張できる構造とすること ③今年度から必要(対象言語をご教示ください)	①今年度は不要
42	仕様書	5-1	「国のガイドラインに準じ」たアクセシビリティ対応について、求める水準は以下のいずれかでしょうか。①JIS X 8341-3:2016のAA準拠(試験実施および試験結果の公開まで) ②AA準拠(試験結果の公開は求めない) ③A準拠 ④準拠水準は定めず配慮を求める	アクセシビリティ対応に係る費用も踏まえ、水準も含めてご提案をお願いします。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
43	仕様書	5-1	仕様書P3【委託業務の内容】ポツ3つ目 「国のガイドラインに準じ、セキュリティ対策やアクセシビリティ対策を講じること。」と記載があるが、デジタル庁で定めるサイバーセキュリティに関する遵守事項を掲載しているページは最終更新2026年4月7日で認識相違ないでしょうか。また、相違があれば、正しいガイドラインをご教示ください。	国が定める標準的なセキュリティガイドラインに準じてください。
44	仕様書	5-1	セキュリティ対策について、求める内容は以下のいずれかでしょうか。①公開前の脆弱性診断およびWAFの導入をいずれも必須とする ②WAFの導入のみ必須 ③受注者の提案による。あわせて準拠すべき基準(①大阪府の情報セキュリティ関連規程 ②政府機関等の対策基準群 ③特に指定なし)もご教示ください。	セキュリティ対策:③受注者の提案による 準拠すべき基準:②政府機関等の対策基準群
45	仕様書	5-1	レンタルサーバーの要件について、以下のいずれかでしょうか。①国内データセンターであればよい ②ISMAP登録クラウドサービスであること ③特段の指定はない	③特段の指定はない
46	仕様書	5-1	2026年12月25日時点で求める最低限の到達点について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①ティザーサイト(事業概要・お知らせのみ) ②主要ページを含む一部公開 ③全ページの公開	①ティザーサイト(事業概要・お知らせのみ)
47	仕様書	5-1	CMSの利用者について、以下のいずれかを想定されていますか。①発注者事務局の1～3名程度 ②5名程度 ③構成団体を含む10名以上。あわせて、公開前の承認(編集者と承認者の分離)を要件とされるかもご教示ください。	①発注者事務局の1～3名程度。編集者と承認者の分離は不要です。
48	仕様書	5-1	未来創造会議の議事録・配布資料(原則公開)の掲載について、以下のいずれかでしょうか。①本ホームページに掲載する ②大阪府・大阪市のページへリンクする ③現時点では未定(協議事項とする)	①本ホームページに掲載する
49	仕様書	5-1	「万博レガシーに関連する他サイトとの連携」について、現時点で想定されている連携先をお示しいただけますでしょうか(複数選択可)。①2025年日本国際博覧会協会 ②近畿経済産業局 ③関西観光本部 ④会議の構成団体(関経連・大商・同友会・関西広域連合・府市) ⑤その他(具体名をご教示ください)	⑤その他(未来創造会議の構成団体である、関西経済連合会や大阪商工会議所、大阪府市のサイトのほか、未来創造会議が取り組むプロジェクト(次世代モビリティや再生医療 等)との連携を想定しています。)
50	仕様書	5-1	本ホームページで扱うイベント情報の範囲について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①発注者および構成団体が関与するイベントに限る ②大阪・関西で実施される万博レガシー関連イベントを幅広く扱う ③イベント情報は扱わず関連サイトへの誘導にとどめる ④受注者の提案による	④受注者の提案による ※今後、協議の上で決定します。
51	仕様書	5-1	サイト名称およびロゴ・ビジュアルアイデンティティの新規制作について、以下のいずれかでしょうか。①本業務の範囲に含む ②含まない(既存の名称・表記を使用する) ③受注者の提案による	③受注者の提案による
52	仕様書	5-1	サイトの運営主体としての表記について、現時点でのご意向は以下のいずれかでしょうか。①「未来創造会議」②「未来創造会議運営委員会」③両者を併記 ④協議のうえ決定。あわせて、年度内に実行体制(任意団体等)が設置された場合、表記変更の可能性を見込んでおくべきかもご教示ください。	④協議のうえ決定。年度内における表記変更を見込む必要はありません。
53	仕様書	5-1	お問い合わせフォームの設置について、以下のいずれかでしょうか。①設置し、受付内容を発注者へ転送する ②メールアドレスの掲載のみとする ③設置しない	①設置し、受付内容を発注者へ転送することを想定していますが、今後の協議の上での決定事項となります。
54	仕様書	5-1	SNSアカウントの開設・運用について、以下のいずれかでしょうか。①本業務の範囲外とする ②開設のみ本業務に含む ③開設および運用を含む(受注者の提案を可とする)	①本業務の範囲外とする
55	仕様書	5-1	審査内容の「魅力ある掲載コンテンツの提案か(取材内容含む)」に関し、想定される年度内の取材件数をお示しいただけますでしょうか。①3件程度 ②5～8件程度 ③10件以上 ④受注者の提案による	④受注者の提案による
56	仕様書	5-1	契約終了後(2027年4月以降)のドメイン・サーバーの取扱いについて、以下のいずれかを想定されていますか。①契約期間内に発注者へ権限を移管し、以降は発注者が管理 ②次年度も同種業務を委託する前提で継続利用 ③現時点では未定	③現時点では未定

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
57	仕様書	5-1	設定するKPIについて、以下のいずれかでしょうか。①PV数のみ ②PV数に加えUU・流入元等のアクセス指標 ③アクセス指標に加え行動指標(資料ダウンロード数・問い合わせ件数等)も含む ④受注者の提案による。あわせて、KPIの合意時期(①契約直後 ②公開前 ③公開後)もご教示ください。	④受注者の提案による KPIの合意時期は①契約直後を想定しています。
58	仕様書	5-1	未来創造会議の情報発信に必要な提案について、すでに想定されているものがあればご教示ください。府のリリースなどはご協力いただけるのでしょうか。	ご質問の件は、提案事項であると認識しております。
59	仕様書	5-1	④その他で未来創造会議の取組の発展や法人化に伴いとありますが、法人化することでどのような影響を想定されていますでしょうか。また法人化はいつを見込まれていますでしょうか。	法人化による影響は現時点では未検討です。2028年4月までに法人として活動を開始することを想定しています。
60	仕様書	5-1	HPの企画制作において、取材すべき関係各所のリストおよび、各々がどのような最新技術やレガシーを保有しているかがわかる情報はご提供可能でしょうか。	HPの企画制作における協議において、情報を提供いたします。
61	仕様書	5-1	ホームページ・PR ツール・動画で必ず取り上げる事業や施設、プロジェクトは決まっていますでしょうか。また、第3回未来創造会議の資料に記載されたプロジェクトの審議結果や最新の進捗について、提案時または契約後に資料をご提供いただくことは可能でしょうか。	必ず取り上げる事業等は決まっておりません。事業目的などを踏まえ、ご提案いただく事項であると認識しております。契約締結後に資料を提供することは可能です。
62	仕様書	5-1 5-2	ホームページの英語版は、日本語の全ページと同じ内容が必要でしょうか。それとも、英語化するページを提案することは可能でしょうか。PR ツールの英語版についても、必要な内容・種類・数量の想定があればご教示ください。また、翻訳内容を発注者側で確認いただける体制はありますでしょうか。	サイト全体の英語化を想定しています。PRツールについては、想定はありませんので、ご提案いただく事項と認識しております。翻訳内容は校正の範囲内で確認いたします。
63	仕様書	5-1 5-3	仕様書5-1「未来創造会議の公式ホームページの企画・制作・管理運営」及び5-3「PR動画の制作」に関連して、受注者が新規に実施する取材・制作について、Webサイトに掲載する取組紹介記事の想定件数、取材対象者数及び写真撮影場所(地域・箇所数)、並びにPR動画で取り上げる取組数、取材対象者数及び動画撮影場所(地域・箇所数)について、現時点での想定をご教示ください。	Webサイトに掲載する取組紹介記事の件数、取材対象者数、PR動画で取り上げる取組数、取材対象者数の想定はありません。未来創造会議の現況を踏まえ、ご提示いただく予算の範囲内で、企画内容に加え、本数等についてもご提案いただきたいと考えています。なお、写真・動画撮影場所は、基本的には関西圏内を想定しています。
64	仕様書	5-1 5-3	仕様書5-1(4)「公開想定日」及び5-3(5)「成果品の提出」に関連して、2026年12月25日までの一部公開またはティザーサイト公開以降、本サイト全体の公開目標時期をご教示ください。併せて、PR動画の納品希望時期及び初回の放映・配信予定時期について、現時点での想定をご教示ください。	基本的には12月25日が本サイト全体の公開目標になります。ただし、取材等が伴うコンテンツの掲載については、できる限り速やかに公開を希望します。
65	仕様書	5-1 5-3	ホームページ及びPR動画等で取り上げる実装化プロジェクトについて、取材・撮影候補となるプロジェクト、企業、関係者等は、発注者からご提示・ご紹介いただく想定でしょうか。それとも、受注者側で取材対象の選定及び交渉を行う想定でしょうか。また、現時点で取材・撮影を必須と想定されている人物、施設・場所、人数、その他の取材・撮影項目等がございましたらご教示ください。あわせて、ホームページ掲載コンテンツとPR動画について、同一のプロジェクトや関係者等を対象に、一体的に取材・撮影を実施することを想定されているか、現時点での想定がございましたらご教示ください。	必ず取り上げる事業等は決まっておりません。事業目的などを踏まえ、ご提案いただく事項であると認識しております。なお、ホームページ掲載コンテンツ及びPR動画と一体的に撮影が可能であれば、撮影することも可能です。
66	仕様書	5-1～ 5-3	ホームページ、PRツール、PR動画の制作にあたり、発注者から提供可能な大阪・関西万博に関する画像・映像、ロゴマーク等の素材について、現時点で想定されている種類・内容をご教示ください。また、提供素材について、本業務での使用に必要な著作権・肖像権等の権利処理の状況についてもご教示ください。	提供素材としては、大阪市HPに掲載している記録誌の素材等を想定しています。ただし、許諾等が必要となる場合がありますので、事業者決定後に発注者と協議をしてください。 URL:https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000667458.html
67	仕様書	5-1～ 5-3	◆コンテンツ制作における関係機関等との取材・素材調整について ①最先端技術等の社会実装の状況を効果的に伝えるため、各プロジェクトの推進関係者(公式プロジェクトリーダー等)への取材や撮影を行うにあたり、発注者様(運営委員会事務局)から関係者へのご紹介や取材スケジュールの調整などのご連絡のご支援をいただくことは可能でしょうか。 ②制作期間の圧縮および映像クオリティの向上のため、発注者様が有する万博画像データに加え、他の関係機関(博覧会協会等)や各プロジェクト推進機関(大学や参画企業等)がすでに保有している既存のビジュアル素材(公式記録映像、高解像度画像、3Dデータ等)の提供・二次利用のライセンス調整について、発注者様にご支援をいただくことは可能でしょうか。	①可能です。 ②可能です。
68	仕様書	5-2	「発注者が参画するイベント(府市が主催・共催する国際イベントや万博閉幕1周年イベント等)」との記載がありますが、事業期間中で予定されているイベントと配布想定数をご教示ください。	イベント、配布総定数はいずれも未定です。
69	仕様書	5-2	PR ツールの納品先・納品回数と、分納の有無をご教示ください。また、会場への配送、期間中の在庫保管、配布員の手配、現地での配布、残部の回収は本業務に含まれますでしょうか。含まれる場合は、場所・回数・規模の想定をご教示ください。	納品先:公募要領 8の提出先、問い合わせ先のとおりです。 納品回数:指定なし、分納:可 上記指定先への納品先までが委託業務になりますので、在庫保管等は対象外業務となります。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
70	仕様書	5-2	仕様書5-2「PRツールの制作」に関連して、現時点で想定されている納品先の所在地及び箇所数、各納品先への予定数量、一括納品・分納の別、並びに指定する梱包・仕分け方法があればご教示ください。 また、各品目の納品希望時期または最終納期限について、現時点での想定をご教示ください。	No.69の回答のとおりです。 納品希望時期等は、事業者決定後、発注者と協議してください。
71	仕様書	5-2	制作したPRツールについて、納品・保管場所は発注者が指定する一か所等への一括納品を想定されていますでしょうか。それとも、発注者が参画する各イベント会場等への分納・配送まで受注者が行う想定でしょうか。また、契約期間中に受注者側での在庫保管を想定されている場合は、現時点で想定される期間・数量等をご教示ください。	No.69の回答のとおりです。
72	仕様書	5-2	仕様書5-2「PRツールの制作」に記載されている万博のロゴマーク・公式キャラクター等の使用にあたり、使用料、ライセンス料または申請手数料等が発生するものはありますでしょうか。発生する場合は、対象となるロゴマーク・公式キャラクター等と、その概算額または算定方法をご教示ください。	提案にあたっては、無償として取扱いください。実際の使用にあたっては、協会との調整が必要となると想定しています。
73	仕様書	5-2	「万博のロゴマーク・公式キャラクター等のデザインの使用については、博覧会協会と調整を行うこと」「本事業に要する画像等の著作権及び使用料等の費用は、全て委託金額内に含む」と記載がございます。広報物等で万博公式キャラクター（ミャクミャク等）やロゴを使用する場合、本事業（未来創造会議）の公的広報として使用料は無償（または減免）となりますでしょうか。有償となる場合、積算にあたって見込むべき金額・基準をご教示ください。	No.72の回答のとおりです。
74	仕様書	5-2	万博ロゴマーク・公式キャラクター等の使用にあたり、使用料、ライセンス料、監修料その他の費用が発生する場合、現時点で想定される金額または算定方法をご教示ください。また、当該費用が発生する場合の費用負担について、本業務の委託金額に含まれるものか、別途の取扱いとなるものかをご教示ください。	No.72の回答のとおりです。実際の使用にあたって発生する費用については、本業務の委託金額に含むものとし ます。
75	仕様書	5-2	企画提案書において、万博ロゴマーク・公式キャラクター等を活用したPRツール(PRグッズ等)のデザイン案・イメージを提案する場合、企画提案書作成用として使用可能な画像・デザイン素材をご提供いただくことは可能でしょうか。また、企画提案段階での使用にあたり、事前申請・承認、クレジット表記等が必要な場合は、その条件についてご教示ください。	企画提案書作成用として素材を提供することはできません。企画提案段階での使用を希望される場合は、「2025大阪・関西万博マスターライセンスオフィス」にお問い合わせください。
76	仕様書	5-2	PRツール等における万博ロゴマーク・公式キャラクター等の使用について、仕様書に「博覧会協会と調整を行うこと」とありますが、本事業において、これらのIPを活用した広報プロモーションを行うことは可能でしょうか。また、使用に必要な申請手続、監修、使用条件、使用期間等について、現時点で適用が想定されている条件やガイドライン等がございましたらご教示ください。	可能と考えておりますが、実際の使用については、博覧会協会との調整が必要となることを想定しておりますので、 発注者と協議してください。
77	仕様書	5-2	PRツールはイベント配布前提で、「配布計画」の提出も必要だと思いますので、契約期間中に未来創造会議運営委員会が参画を予定しているイベントがHPの会議資料の他にあれば、イベント名、開催時期、場所、想定来場者層等などご教示ください。また、複数の対象がある場合、想定されている優先順位がございましたら併せてご教示ください。	現時点で予定しているイベントはありません。
78	仕様書	5-2	ツールの配布について、発注者が主催・共催するイベントでの配布を想定と記載されていますが、仕様書に記載のイベント以外に予定されているイベントがございましたらお示しください。	No.77の回答のとおりです。
79	仕様書	5-2	制作するのは、配布を前提としたPRツールのみでしょうか。例えば、デジタルパンフ等も可能でしょうか。	配布を前提としたPRツールのみですが、追加としてデジタルパンフ等の制作をご提案いただくことは可能です。
80	仕様書	5-2	「少なくとも1万個以上」はグッズに関してかと思いますが、チラシやフリーペーパーもそれぞれ最低1万部以上が必要という認識で間違いないでしょうか。	チラシ・フリーペーパーは例示であり、総量で1万個以上の前提のもと、ご提案ください。
81	仕様書	5-2	1万個以上であれば、単価は記載金額以上のものを作成しても宜しいでしょうか。	予算の範囲内であれば作成しても問題ございませんが、実際の制作に際しては、発注者と協議してください。
82	仕様書	5-2	仕様書5-2において、PRツールは府・市が主催・共催する国際イベントや万博閉幕1周年等のイベントでの配布を想定するとありますが、本業務においてPRツールの配布を予定されている具体的なイベント、配布時期及び概算配布数量等について、現時点で予定されているものがございましたらご教示ください。また、ホームページについては12月25日までの公開が示されていますが、PRツールについても同時期までの制作・納品を想定されているのか、現時点で想定されている初回の納品希望時期についてご教示ください。	No.77の回答のとおりです。PRツールの納期については、事業者決定後、発注者と協議の上で、決定するものと します。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
83	仕様書	5-2	仕様書5-2において、「発注者の指示により種類や数量を追加する場合がある」とありますが、追加分に係る費用について、本業務の委託金額における取扱いをご教示ください。	基本的には本業務の委託金額内での追加を想定しています。
84	仕様書	5-2	公募要領の審査項目では「リーフレット・ポスター等の制作」、仕様書5-2では「PRグッズ・チラシ・フリーペーパー等」と記載されています。リーフレットおよびポスターの制作について、以下のいずれかでしょうか。①いずれも必須の制作物とする ②リーフレットは必須、ポスターは提案による ③いずれも受注者の提案による	③いずれも受注者の提案による
85	仕様書	5-2	「単価50円～300円程度のものを複数種類、総量として少なくとも1万個以上」との想定について、チラシ・リーフレット等の印刷物はこの総量に含まれますか。①含む ②含まない(印刷物は別枠とする) ③受注者の提案による	③受注者の提案による
86	仕様書	5-2	PRツールの初回納品時期について、以下のいずれかを想定されていますか。①2026年10月上旬(GSE2026・閉幕1周年イベントに間に合わせる) ②2026年11月以降 ③発注者と協議のうえ決定。①の場合、契約締結から極めて短期となるため、既製品の活用を可とするかもあわせてご教示ください。	③発注者と協議のうえ決定。ただし、2026年10月上旬(GSE2026・閉幕1周年イベント)に間に合わせる必要はありません。
87	仕様書	5-2	納品・保管・配送について、以下のいずれかでしょうか。①発注者が指定する場所へ一括納品し、以降の保管・配送は発注者が行う ②受注者が保管し、イベントごとに発送する ③協議のうえ決定	①発注者が指定する場所へ一括納品し、以降の保管・配送は発注者が行う。
88	仕様書	5-2	英語版のPRツールについて、以下のいずれかでしょうか。①日英併記とする ②一部の品目について別途英語版を制作する ③今年度は不要	②一部の品目について別途英語版を制作する(提案いただくPRツール次第のため、協議の上での制作になることを想定しています。)
89	仕様書	5-2	万博のロゴマーク・公式キャラクター等の使用について、企画立案上の前提を以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①使用できる前提で企画してよい ②使用しない前提で企画されたい ③使用の可否は博覧会協会との調整結果によるため、両案を想定されたい	①使用できる前提で企画してよい
90	仕様書	5-2	環境配慮(再生材・認証紙の使用、プラスチック使用削減等)について、以下のいずれかでしょうか。①必須要件とする ②配慮が望ましい ③特段の指定はない	③特段の指定はない
91	仕様書	5-2	仕様書P4 5-2PRツールの制作ボツ2つ目 「PRツールは、発注者が参画するイベント(府市が主催・共催する国際イベントや万博閉幕1周年イベント等)で配布する想定」と記載があるが、当該イベントは10/11・12実施のため、スケジュール受託後制作では間に合わないかと存じます。こちら当該イベントの認識が誤っている場合は、正しいイベントをご教示ください。	No.77の回答のとおりです。当該イベントはあくまで例示として記載しているものとなります。
92	仕様書	5-2	仕様書P4 5-2PRツールの制作 最上部 PRツール(PRグッズ・チラシ・フリーペーパー等)について、記載があるが、チラシ、フリーペーパーの印刷部数の目安があればご教示ください。	チラシ・フリーペーパーは例示であり、総量で1万個以上の前提のもと、ご提案ください。
93	仕様書	5-2	PRツールは発注者が参画するイベントで配布することを想定とありますが、数量やイベントの時期はどのように考えておけばよいでしょうか。	No.77の回答のとおりです。
94	仕様書	5-2 9	◆予算超過について 仕様書4ページには「発注者の指示により、種類や数量を追加する場合があるため柔軟に対応すること」とあり、仕様書7ページには「発注者は契約金額以外の費用を負担しないものとする」とあります。 当初の協議により決定した「PRツールの仕様・数量」に対し、事業開始後に発注者様側の事情や指示によって、当初の想定を大幅に超える数量の追加、あるいは仕様変更が発生した場合、それらに伴う超過製造実費についても、変更契約(委託金額の増額改定)の対象外(受注者の自己負担)となるのでしょうか。 または、当初合意した製造枠を超える分については、増額の変更契約の対象となりますでしょうか。費用の境界線についてご教示ください。	基本的には本業務の委託金額内での追加を想定していますが、契約締結時に決定した仕様と異なる事業を実施することにより経費が増額する場合、発注者と協議の上、変更契約の対象となることを想定しています。
95	仕様書	5-3	PR動画も2026年12月25日までに納品が必要でしょうか。	PR動画の納期は、発注者と協議の上で決定することを想定しており、2026年12月25日までに納品いただく必要はありません。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
96	仕様書	5-3	PR動画の制作にあたり、出演者の肖像権や使用する画像・映像・音楽等の著作権その他必要な権利処理を行うため、制作したPR動画について、想定されている公開期間・使用期間をご教示ください。また、契約期間終了後も継続して公開・使用することを想定されている場合、その期間についてもご教示ください。	PR動画は契約終了後も、長期間公開することを想定しています。
97	仕様書	5-3	仕様書5-3(2)に記載のロングバージョン(120秒程度)、ショートバージョン(30秒程度)について、「程度」として許容される尺の範囲に特段の指定はございますでしょうか。また、3本目以降の動画を追加提案する場合は、目的や活用媒体に応じて15秒、60秒等、受注者側から効果的な尺・構成を提案することは可能でしょうか。	「程度」として許容される尺の範囲に指定はありません。3本目以降の動画の追加提案については、お見込みのとおり可能です。
98	仕様書	5-3	仕様書に定める16:9の動画を制作した上で、SNSやスマートフォンでの閲覧等を想定した9:16等の縦型動画を追加提案・制作することは可能でしょうか。 また、その場合の解像度等(画質)はフル HD 画質でよろしいでしょうか？	可能です。仕様書では、4Kを目安としていますので、4Kを希望します。
99	仕様書	5-3	仕様書5-3(2)に「ロングバージョン(120秒程度)、ショートバージョン(30秒程度)の少なくとも動画2本を基本」とありますが、ロングバージョン1本、ショートバージョン1本を基本とし、ロングバージョンについては同一内容の日本語版・英語版をそれぞれ制作する、という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
100	仕様書	5-3	動画制作における仮制作版の確認回数や、確認期間などの想定はありますでしょうか。	絵コンテ段階、仮制作段階、最終校正段階の3回の確認を想定しています。確認期間については、それぞれ1週間程度を見込んでください。
101	仕様書	5-3	取材・撮影の想定規模について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①大阪府内を中心に3～5か所程度 ②関西広域で6～10か所程度 ③11か所以上 ④受注者の提案による	④受注者の提案による。(基本的には関西圏内を想定しています。)
102	仕様書	5-3	出演者・取材先(プロジェクトリーダー、委員、参画企業等)への交渉について、発注者からの紹介・調整のご支援は得られますでしょうか。①発注者が紹介・調整を行う ②受注者が単独で交渉する ③案件ごとに協議する	①発注者が紹介・調整を行う(発注者が関係を有しない団体・個人については、受注者単独で交渉が必要となります。)
103	仕様書	5-3	発注者から提供いただける素材の範囲について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①大阪府・大阪市が保有する万博関連の画像・映像を提供 ②画像のみ提供(映像は含まない) ③博覧会協会が保有する記録映像についても発注者を通じて調整可能 ④提供はない	①大阪府・大阪市が保有する万博関連の画像・映像を提供
104	仕様書	5-3	成果品の納品時期の目安について、以下のいずれかでお示しいただけますでしょうか。①2027年1月 ②2027年2月 ③2027年3月(年度末) ④協議のうえ決定。あわせて、閉幕1周年(2026年10月)等の特定のイベントでの使用を想定した先行納品の希望があるかもご教示ください。	④協議のうえ決定。閉幕1周年イベントに向けた先行納品の希望はありません。
105	仕様書	5-3	「3本以上の動画の企画提案・制作を行うことは差し支えない」との記載について、以下のいずれかでしょうか。①契約金額の範囲内であれば本数の追加を歓迎する ②本数の多寡は評価に影響しない(2本を基本とする) ③追加分は別途協議とする	②本数の多寡は評価に影響しない(2本を基本とする)
106	仕様書	5-3	完成した動画の公開先について、以下のいずれかを想定されていますか。①本業務で制作するホームページのみ ②発注者または構成団体のYouTubeチャンネル等でも公開する ③現時点では未定。②の場合、チャンネルの新規開設は本業務の範囲に含まれますか。	②発注者または構成団体のYouTubeチャンネル等でも公開する。 チャンネルの新規開設は、本業務の範囲に含まれません。
107	仕様書	5-3	バリアフリー対応について、以下のいずれかでしょうか。①仕様書に記載の字幕対応で足りる ②加えて音声ガイド・手話等の対応が望ましい ③受注者の提案による	③受注者の提案による
108	仕様書	5-3	「納期:状況に応じて発注者と協議の上、決定する。」と記載がございます。ホームページの公開想定日(2026年12月25日)に合わせて動画も同時に公開するのか、あるいはそれ以降の納品かなど、想定される公開時期・納品日の目安(スケジュール)につきまして教示いただけますでしょうか。制作期間や撮影・編集内容の検討に影響するため、納品完了時期の想定やご希望がございましたら伺えますと幸いです。	No.95の回答のとおりです。
109	仕様書	5-3	発注者が参画するイベントでの放映等の活用シーンを踏まえて制作とありますが、放映はどのような場所・機材を想定していますでしょうか。イベントの時期も教えていただけますでしょうか。	構成団体のホームページやSNS等での放映を想定しています。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
110	仕様書	5-3	仕様書にはSNSについての記載がありませんが、既設または別途計画されているSNS アカウントを使用する予定はありますでしょうか。	発注者がSNSアカウントを開設する予定は、現在ありません。
111	仕様書	5-3	ミyakミyakを提案に含めることは問題ないでしょうか。使用にあたって、権利関係の費用が発生する場合はご教示ください。	問題ありません。費用については、No.72及び74の回答のとおりです。
112	仕様書	5-3	「アップロードは発注者が実施する」とありますが、今回制作するホームページ・SNS などへのアップロードを発注者にて実施するということでしょうか。受注者がアップロード、更新を行うことは不可でしょうか。	受注者が行うことも可能です。
113	仕様書	5-3	取材・撮影の交渉や許可取得は受注者が行う前提ですが、関係する企業・研究機関・施設への担当者紹介や協力依頼について、発注者にご協力いただける範囲をご教示ください。また、技術説明や進捗情報の確認先、原稿・映像の最終承認窓口は、発注者にて取りまとめていただけますでしょうか。	発注者が関係を有する企業等に対しては、発注者より紹介するほか、発注者側で調整を行います。但し、発注者が関係を有しない団体・個人については、受注者単独で交渉が必要となります。
114	仕様書	5-3	関係者や企業への取材時、発注者側から紹介や仲介のサポートはいただけますか。それとも受注者が独自に交渉を行う想定でしょうか。	No.113の回答のとおりです。
115	仕様書	5-3	ホームページの公開想定日は設定されていますが、動画の最終納期の想定はありますでしょうか。基準となるマイルストーンがあればご教示ください。	最終納期は契約期間中となりますが、動画制作にあたっての協議の上で納期を決定させていただきたいと考えております。
116	仕様書	5-3	モデルを起用する場合、「納品から1年間の使用期限」など使用期限が発生することが想定されますが、動画の使用期限についてはどう考えればよろしいでしょうか。	動画は長期間活用することを想定しております。モデルを起用する場合、買い切り等の対応を行い、長期間放映できるように対応してください。
117	仕様書	6	定例の進捗報告について、以下のいずれかを想定されていますか。①月1回、発注者事務局にて対面 ②月1回、オンライン ③隔週 ④協議のうえ決定。あわせて、未来創造会議または運営委員会への同席・説明を求められる可能性の有無もご教示ください。	④協議のうえ決定
118	仕様書	6	進捗報告書・実績報告書・経過資料について、指定の様式はございますか。①指定様式があり契約後に提供される ②受注者が提案する ③協議のうえ決定	②受注者が提案する
119	仕様書	6	「会議の広報プロモーションに係る経過資料」について、想定される分量・形式は以下のいずれかでしょうか。①A4判の報告書(Word／PDF) ②スライド形式 ③協議のうえ決定。あわせて、次年度以降または新法人への引継ぎ資料としての活用を想定されているかもご教示ください。	③協議のうえ決定。次年度以降または新法人への引継ぎ資料としての活用を想定しています。
120	仕様書	6	「発注者が契約締結後から本業務終了までに実施した事業について、本事業の業務実績等を経過資料として取りまとめて提出すること」と記載がありますが、具体的に想定されている事業についてお示しください。また取りまとめにおいて取材や立ち合いが必要な内容、もしくは、資料のとりまとめ程度のいずれを想定されていますでしょうか？	現時点で予定している事業はありませんが、資料のとりまとめ程度を想定しています。
121	仕様書	7	統括責任者について、以下のいずれかでしょうか。①専任・常駐は求めない ②専任を求める(常駐は不要) ③発注者事務局への常駐を求める	常駐は求めませんが、専任については、受注者の提案によるものとします。
122	仕様書	9	ご提供いただける写真・映像・図版には、どのようなものがありますでしょうか。対象となる施設・技術・イベントと、提供時期をご教示ください。また、ホームページ・印刷物・動画での使用や加工、日英版への展開にあたり、許諾済みの範囲と、受注者による追加の許諾取得や費用負担が必要な範囲をご教示ください。	No.66の回答のとおりです。
123	仕様書	9	制作にあたって参照したい為、公開されているアーカイブ等はございますか。	公開しているアーカイブはございません。

2026年未来創造会議広報プロモーション事業 企画提案公募 への質問に対する回答

No.	資料名	項目	質問	回答
124	仕様書	9	提供素材に万博等の「実写映像(動画)素材」は含まれますか。それとも「静止画(画像)」のみとなりますでしょうか。	実写映像(動画)素材も提供可能です。ただし、公開前に関係者への事前確認が必要となる場合がございます。
125	仕様書	9	◆承認体制について 本事業は契約締結(10月中旬想定)から12月25日のホームページ一部公開(ティザー含む)まで約2ヶ月と極めてタイトなスケジュールとなっております。仕様書9ページ(7)(ア)には「業務開始後は、定期的に発注者と打ち合わせを行い、業務着手前に発注者の承諾を得る」とありますが、各種デザインや構成案等の提出に対し、発注者様における確認・承諾のプロセスが遅滞した場合、12月25日の公開納期に深刻な影響を及ぼす懸念がございます。つきましては、受注者からのデザインや構成案等の提出・承認依頼に対し、発注者様(運営委員会事務局様)における「回答・承諾をいただくまでの標準的な所要日数(例:提出から3営業日以内など)」のルール、あるいは定例会等においてその場で迅速に即決・承認をいただける承認体制を構築いただくことは可能でしょうか。発注者様のご見解をお聞かせください。	未来創造会議は、国・経済界・地方自治体といった多様な構成団体で形成しており、承認プロセスには一定時間を要することを想定しています。発注者として速やかな承認プロセスを構築するよう努めますが、余裕をもって、構成などの提出・承認依頼をお願いします。
126	仕様書	9	部分払いについて、以下のいずれの運用を想定されていますか。①各業務(ホームページ／PRツール／PR動画)の完了ごとに請求可 ②月1回の範囲で出来高に応じて請求可 ③原則として年度末の一括精算のみ	③原則として年度末の一括精算のみ (ただし、協議により、発注者の承諾を得た場合はこの限りではありません。)

※質問内容は一部要約して記載しています。